

# Denka

**2015年度第2四半期 決算説明会**

**2015年11月9日**

<b>1. 2015年度 第2四半期決算概要</b>	
① 前年比	P. 1
② 前年比 (増減要因)	P. 2
③ 前年比 (セグメント別)	P. 3
④ 期初予想比	P. 4
⑤ 期初予想比 (セグメント別)	P. 5
<b>2. 2015年度 業績予想</b>	
① 前提条件等	P. 6
② 前年比 (期初予想比・前年比)	P. 7
③ 前年比 (増減要因)	P. 8
④ 前年比 (セグメント別)	P. 9
⑤ 期初予想比 (セグメント別)	P. 10
<b>3. 経営計画「Denka100」</b>	
数値目標と新成長戦略	P. 11
「生産体制の最適化」	P. 12・13
「健康」分野への積極展開	P. 14～17
<b>4. 株主還元方針及び成長に向けた投資財源</b>	
当社の株主還元方針及び成長に向けた投資財源	P. 18
株主還元・投資関連数値推移	P. 19

# Denka 1. 2015年度第2四半期決算概要 ①前年比

単位:億円

	実績	前年	増減	主な増減要因
<b>売上高</b>	<b>1,826</b>	<b>1,869</b>	<b>▲ 42</b>	エラストマー・機能樹脂 + 47 インフラ・無機材料 ▲ 11 電子・先端プロダクツ + 6 生活・環境プロダクツ + 10 その他・消去 -
(海外売上高の割合)	(38.5%)	(36.6%)	(+ 1.9%)	
<b>営業利益</b>	<b>146</b>	<b>94</b>	<b>+ 52</b>	← + 52
(営業利益率)	(8.0%)	(5.0%)	(+ 3.0%)	為替差益(7 → 0)等 ▲ 7
<b>経常利益</b>	<b>135</b>	<b>94</b>	<b>+ 41</b>	← + 41
				前年同期資産売却益 (12 → 0)等 ▲ 12
<b>純利益</b>	<b>99</b>	<b>75</b>	<b>+ 24</b>	← + 24

# Denka 1. 2015年度第2四半期決算概要 ②前年比(増減要因)

単位:億円

**売上高 1,826 (▲ 42)**

- ① 数量差 : SMその他の販売数量増 ( + 24 )
- ② 価格差 : 石化系製品の原料安に伴う売価改定 ( ▲ 67 )

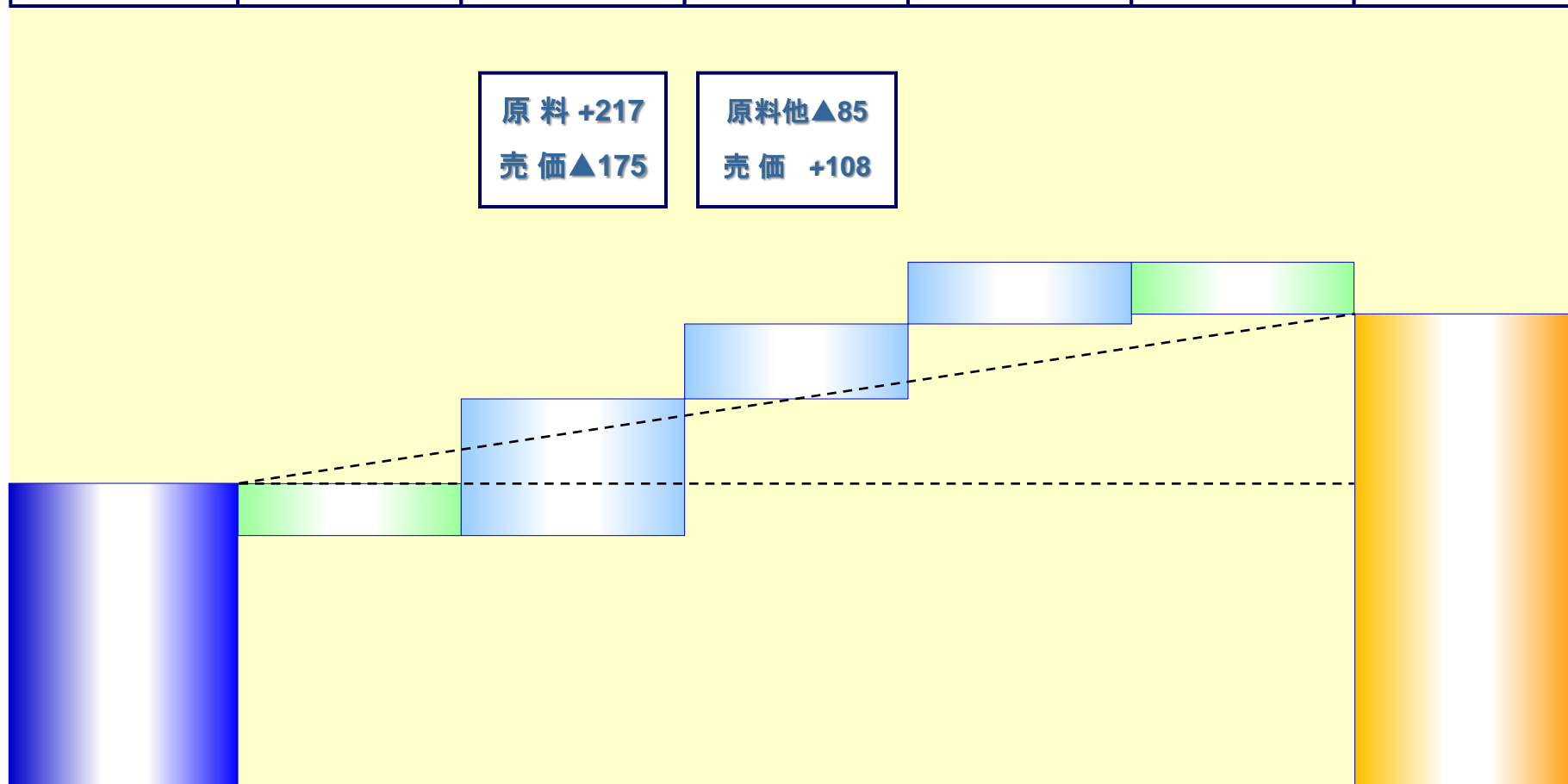
**営業利益 146 ( + 52 )**

- ① 数量要因 : 内需製品・電材製品調整局面 他 ( ▲ 16 )
- ② スプレッド改善 : 原料 +217 > 売価 ▲ 175 ( + 42 )
- ③ 円安影響 : 原料他 ▲ 85 < 売価 +108 ( + 23 )
- ④ その他コスト要因 : 電力・ユーティリティ負担減 ( + 9 )  
: SM非定修年 ( + 10 )
- ⑤ 先行投資負担等 : 海外展開加速・研究開発他 ( ▲ 16 )

# Denka 1. 2015年度第2四半期決算概要 ② 前年比(増減要因)

単位: 億円

2014 4~9月実績	数量要因	スプレッド 改善	円安影響	その他 コスト要因	先行投資 負担等	2015 4~9月実績
94	▲ 16	+ 42	+ 23	+ 19	▲ 16	<b>146</b>



# Denka 1. 2015年度第2四半期決算概要 ③前年比(セグメント別)

単位:億円

売上高	実績	前年	増減
エラストマー・機能樹脂	809	841	▲ 31
インフラ・無機材料	236	233	▲ 3
電子・先端フロンタックツ	228	235	▲ 6
生活・環境フロンタックツ	357	363	▲ 5
その他	195	198	▲ 3
合計	1,826	1,869	▲ 42

販売価格差	数量差
▲ 78	▲ 47
▲ 3	▲ 1
▲ 5	▲ 11
▲ 4	▲ 9
-	▲ 3
▲ 67	▲ 24

営業利益	実績	前年	増減
エラストマー・機能樹脂	69	22	▲ 47
インフラ・無機材料	3	14	▲ 11
電子・先端フロンタックツ	31	25	▲ 6
生活・環境フロンタックツ	37	28	▲ 10
その他 / 消去差	5	5	-
合計	146	94	▲ 52

販売価格差	数量差	コスト差等
▲ 78	▲ 2	▲ 127
▲ 3	▲ 2	▲ 11
▲ 5	▲ 3	▲ 4
▲ 4	▲ 10	▲ 16
-	▲ 0	0
▲ 67	▲ 16	▲ 136

# Denka 1. 2015年度第2四半期決算概要 ④期初予想比

単位:億円

	実績	予想	増減	主な増減要因
<b>売上高</b>	<b>1,826</b>	<b>1,850</b>	<b>▲ 24</b>	エラストマー・機能樹脂 + 24 インフラ・無機材料 ▲ 7 電子・先端プロダクツ ▲ 3 生活・環境プロダクツ 7 その他・消去 -
(海外売上高の割合)	(38.5%)			
<b>営業利益</b>	<b>146</b>	<b>125</b>	<b>+ 21</b>	← 21
(営業利益率)	(8.0%)	(6.8%)	(+ 1.2%)	
<b>経常利益</b>	<b>135</b>	<b>110</b>	<b>+ 25</b>	
<b>純利益</b>	<b>99</b>	<b>80</b>	<b>+ 19</b>	

# Denka 1. 2015年度第2四半期決算概要 ⑤期初予想比

(セグメント別)

単位:億円

売上高	実績	予想	増減
エラストマー・機能樹脂	809	800	9
インフラ・無機材料	236	250	▲14
電子・先端フロンタックツ	228	250	▲22
生活・環境フロンタックツ	357	350	7
その他	195	200	▲5
合計	1,826	1,850	▲24

販売価格差	数量差
17	▲8
▲2	▲12
8	▲30
2	6
-	▲5
25	▲49

営業利益	実績	予想	増減
エラストマー・機能樹脂	69	45	24
インフラ・無機材料	3	10	▲7
電子・先端フロンタックツ	31	35	▲4
生活・環境フロンタックツ	37	30	7
その他 / 消去差	5	5	-
合計	146	125	21

販売価格差	数量差	コスト差等
17	▲1	8
▲2	▲6	1
8	▲23	11
1	2	4
-	-	-
25	▲28	24



# Denka 2. 2015年度通期業績予想 ①前提条件等

単位：億円

前提条件	2015年度 4～9月	2014年度 4～9月				2015年度 10～3月 予想	2015年度 通期 予想	2014年度 通期 実績	
	為替レート [円/\$]	121.8	103.0			121.0	121.0	109.9	
国産ナフサ [円/Kg]	47,900	70,350			42,000	45,000	63,700		
参考数値	2015年度 4～9月	2014年度 4～9月	増減				2015年度 10～3月 予想	2015年度 通期 予想	2014年度 通期 実績
	投融資	164		92	72	202	366	260	
設備投資	90	80	10	150	240	213			
その他	74	12	62	52	126	47			
減価償却費	114	114	—	116	230	230			
研究開発費	58	56	2	59	117	111			
有利子負債残高	1,322	1,301	21	1,330	1,330	1,225			

# Denka 2. 2015年度通期業績予想 ②期初予想比・前年比

単位：億円

	2015年度			2015年度 期初予想	2014年度 実績
	予想	4～9月実績	10～3月予想		
売上高	3,750	1,826	1,924	3,900	3,840
営業利益	300	146	154	300	240
(営業利益率)	(8. <sup>0</sup> %)	(8. <sup>0</sup> %)	(8. <sup>0</sup> %)	(7. <sup>7</sup> %)	(6. <sup>3</sup> %)
経常利益	270	135	135	270	243
純利益	190	99	91	190	190

## Denka 2. 2015年度通期業績予想 ③ 前年比(増減要因)

単位:億円

**売上高 3,750 (▲ 90)**

- ① 数量差: SMその他の販売数量増 ( + 42 )
- ② 価格差: 石化系製品の原料安に伴う売価改定 ( ▲ 132 )

**営業利益 300 ( + 60 )**

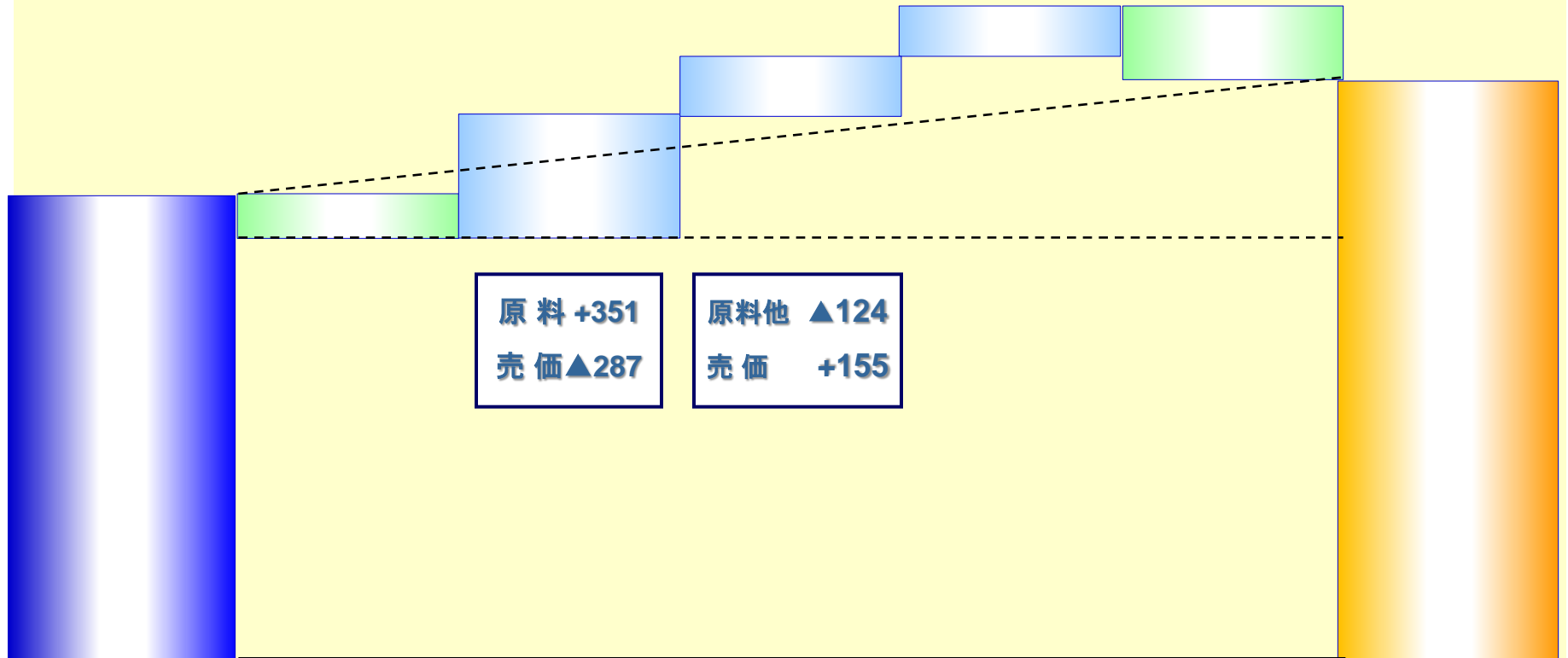
- ① 数量要因 : 内需製品・電材製品調整局面 他 ( ▲ 23 )
- ② スプレッド改善 : 原料 +351 > 売価 ▲287 ( + 64 )
- ③ 円安影響 : 原料他 ▲124 < 売価 +155 ( + 31 )
- ④ その他コスト要因 : 電力・ユーティリティ負担減: ( + 16 )  
: SM非定修年 ( + 10 )
- ⑤ 先行投資負担等 : 海外展開加速・研究開発他 ( ▲ 38 )

# Denka 2. 2015年度通期業績予想 ③ 前年比(増減要因)

単位:億円

2014実績	数量要因	スプレッド改善	円安影響	その他コスト要因	先行投資負担等	2015予想
<b>240</b>	<b>▲ 23</b>	<b>+ 64</b>	<b>+ 31</b>	<b>+ 26</b>	<b>▲ 38</b>	<b>300</b>

上 94	▲ 16	+ 42	+ 23	+ 19	▲ 16	<b>146</b>
下 146	▲ 7	+ 22	+ 8	+ 7	▲ 22	<b>154</b>



# Denka 2. 2015年度 業績予想 ④前年比(セグメント別)

単位:億円

売 上 高	2015年度 今回予想	2014年度 実績	増 減	販 売 価 格 差	数 量 差	
エラストマー・機能樹脂	1,550	1,663	▲113	▲147	34	
インフラ・無機材料	500	478	22	4	18	
電子・先端フロンタックツ	450	483	▲33	▲2	▲31	
生活・環境フロンタックツ	800	802	▲2	14	▲16	
そ の 他	450	414	36	-	37	
合 計	3,750	3,840	▲90	▲132	42	
営 業 利 益	2015年度 今回予想	2014年度 実績	増 減	販 売 価 格 差	数 量 差	コスト差等
エラストマー・機能樹脂	110	44	66	▲147	▲1	214
インフラ・無機材料	10	27	▲17	4	-	▲20
電子・先端フロンタックツ	60	64	▲4	▲2	▲1	▲1
生活・環境フロンタックツ	110	92	18	14	▲20	25
そ の 他 / 消 去 差	10	14	▲4	-	-	▲4
合 計	300	240	60	▲132	▲23	214

# Denka 2. 2015年度 業績予想 ⑤期初予想比(セグメント別)

単位:億円

売 上 高	2015年度 今回予想	2015年度 当初予想	増 減	販 売 価 格 差	数 量 差	
エラストマー・機能樹脂	1,550	1,600	▲ 50	▲ 2	▲ 48	
インフラ・無機材料	500	550	▲ 50	▲ 8	▲ 42	
電子・先端フロッタックツ	450	500	▲ 50	13	▲ 63	
生活・環境フロッタックツ	800	800	-	6	▲ 6	
そ の 他	450	450	-	-	-	
合 計	3,750	3,900	▲ 150	10	▲ 160	
営 業 利 益	2015年度 今回予想	2015年度 当初予想	増 減	販 売 価 格 差	数 量 差	コスト差等
エラストマー・機能樹脂	110	80	30	▲ 2	▲ 12	44
インフラ・無機材料	10	30	▲ 20	▲ 8	▲ 12	-
電子・先端フロッタックツ	60	70	▲ 10	13	▲ 32	9
生活・環境フロッタックツ	110	110	-	6	▲ 7	1
そ の 他 / 消 去 差	10	10	-	-	-	-
合 計	300	300	-	10	▲ 64	54

## Denka 3. 経営計画「Denka100」 数値目標と新成長戦略

### 数値目標（2017年度）

連結営業利益	600 億円 以上
営業利益率	10% 以上
海外売上高比率	50% 以上

### 新成長戦略

- ① 生産体制の最適化
- ② 徹底したコストの総点検
- ③ 新たな成長ドライバーへの資源集中と次世代製品開発

# Denka 3. 経営計画「Denka100」 具体的施策①

## 「生産体制の最適化」 その1

2015年5月	石灰石鉱山開発	青海工場新鉱区竣工
6月	PVCテープ	ベトナム(ハノイ)工場 商業運転開始
8月	高信頼性放熱プレート	中国(大連)新工場竣工
10月	電子部品搬送用部材	ベトナム 新工場 試作品製造開始
10月末	クロロプレンゴム	DuPont社事業買収完了



# Denka 3. 経営計画「Denka100」 具体的施策②

## 「生産体制の最適化」 その2

**DuPont社クロロブレンゴム事業買収完了**（11月1日より製造販売開始）

**当 面**：それぞれ独立した事業運営

**数年後**：為替・原料価格に応じた「世界最適」体制（製造・販売・物流）



# Denka 3. 経営計画「Denka100」具体的施策④

## 「健康」分野への積極的展開 その1

### Icon

- ①ワクチン／検査試薬用抗体の新規製造技術の獲得

Icon Genetics GmbH 子会社化

### sd-LDL

- ③生活習慣病関連製品の拡大

sd-LDL(超悪玉コレステロール)などの脂質亜分画測定試薬の海外展開

### KEW

- ②がん治療法情報提供サービスの事業化

KEW Group の遺伝子解析技術を用いた日本でのがん治療法情報提供サービスの事業化計画

# Denka

### その他

がん治療ウイルス製剤(G47Δ)大量生産法の確立

エボラウイルス抗原検出迅速診断キット

## 「健康」分野への積極的展開 その2

### ①ワクチン／検査試薬用抗体の新規製造技術の獲得

#### Icon Genetics GmbH 子会社化

「技術プラットフォーム」 magniCON® 遺伝子組換技術を利用した植物によるタンパク質生産

植物(内)で目的タンパク質をつくらせる

低コストかつ高い安全性

- ノロワクチン開発
- 季節性インフルエンザワクチン製法転換
- 検査薬用モノクローナル抗体開発

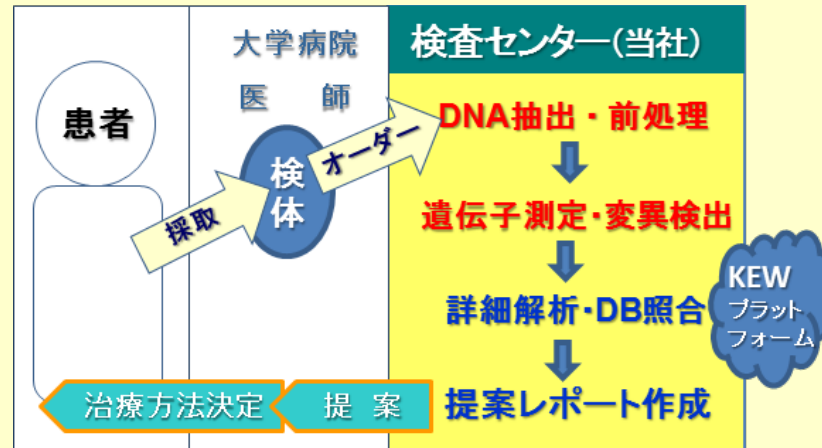
タバコの葉の栽培



## 「健康」分野への積極的展開 その3

### ②がん治療法情報提供サービスの事業化

米国 KEW Group の遺伝子解析技術を用いた、日本でのがん治療法情報提供サービスの事業化計画



精密な遺伝子変異測定と最新治療法データベースを結びつける（ビッグデータ解析）

現在 新潟大学の協力を得て基礎データ収集中

= KEW社システムが日本人に適用できるかを調査中

## 「健康」分野への積極的展開 その4

### ③生活習慣病関連製品の拡大

#### sd-LDL(超悪玉コレステロール)など脂質亜分画測定試薬の海外展開

現在

12月FDA承認申請手続き開始

(当初計画からは遅れているが着実に進行中)

→ 来夏 承認取得予定

同時

潜在市場規模は米国より大きい中国・  
ヨーロッパでも事業展開準備

さらに

sd-LDL 以外も合わせた血中コレステ  
ロール亜分画測定分野への参入

→ ターゲット市場規模 300億円

sd-LDL EX「生研」





# Denka 4. 株主還元方針及び成長に向けた投資財源

## 1. 株主還元方針

総還元性向 **50%** を基準

※ 総還元性向 = ( 配当 + 自己株式取得 ) ÷ 連結当期純利益

## 2. 還元方法

①配 当 : 配当性向 **最低30%** + 安定配当

②自己株式取得 : 株価水準・市場環境等に応じ **機動的に実施**

## 3. 成長に向けたM&Aなどの戦略投資財源

株主還元後内部留保 + キャッシュフロー

→ **500億円規模** ( 2014年～2017年 4年間 )

## 4. 期 間

経営計画「DENKA100」(目標年度2017年)に向けた4年間

良好な財務バランスを維持しつつ株主還元ならびに戦略投資を最大化

→ 早期に **ROE10%以上** を目指す

# Denka 4. 株主還元方針及び成長に向けた投資財源

## 株主還元・投資関連数値の推移

		2011年度 実績	2012年度 実績	2013年度 実績	2014年度 実績	2015年度 予想
当期純利益	(億円)	113	113	136	190	190
1株当り配当	(円/株)	10	10	10	※1 12.5	※2 12.5
配当額	(億円)	49	47	47	57	57
配当性向		43 %	42 %	34 %	30 %	30 %
自己株取得	(億円)	27	19	30	37	
総還元額	(億円)	76	66	77	94	
総還元性向		67 %	60 %	56 %	50 %	50 %
減価償却額	(億円)	232	216	223	230	230
設備投資・投融資額	(億円)	234	284	278	260	366
ROE		6. <sup>7</sup> %	6. <sup>4</sup> %	7. <sup>4</sup> %	9. <sup>6</sup> %	9 %

※1 普通配当10.<sup>5</sup>円・記念配当 2.<sup>0</sup>円

※2 普通配当12.<sup>5</sup>円

## 業績予想の適切な利用に関する説明

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。